

2019年2月の天候（山形県）

目 次

- 1 天候経過
- 2 日々の気圧配置
- 3 気候統計値
- 4 気象経過図
- 5 気象分布図
- 6 極値・順位値更新
- 7 その他

山形地方気象台

本資料に関する問い合わせ先
山形地方気象台
T E L 023-622-0632
F A X 023-633-0620

[注意事項]

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、山形は気象官署、酒田、新庄は特別地域気象観測所、鶴岡・長井・米沢は地域気象観測所の観測値を使用しております。資料中の観測値は、後日、内容を訂正・追加する場合があります。

なお、本資料の著作権は山形地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「山形地方気象台の資料に拠った」旨記載してください。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

1 天候経過

【2月の特徴】

○高温 ○少雪

上旬と中旬は冬型の気圧配置や低気圧の影響で曇りや雪の日が多かったが、下旬は高気圧に覆われ晴れる日が多かった。4日と7日は前線の影響により県内の広い範囲で大雨となり、浜中と上山中山では2月としての日降水量第1位を更新した。冬型の気圧配置は長く続かず上空の寒気の影響も小さかったことから、月平均気温は高く、月降雪量はかなり少ない所が多かった。

月平均気温は高い。月降水量は平年並から少なく、かなり少ない所があった。月間日照時間は多いから平年並。月降雪量は村山や置賜、最上で少ない所があるほかはかなり少ない。

月上旬

冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や雨の日が多かったが、高気圧に覆われ晴れる日もあった。4日と7日は県内の広い範囲で雨となり、大雨となった所もあった。また、1日から2日にかけては村山と最上で、8日は村山と置賜、最上で、10日は庄内と最上で大雪となった所があった。

旬平均気温は平年並から高い。旬降水量は多いから平年並で、庄内と最上ではかなり多い所があった。旬間日照時間は庄内や最上で少ない所があるほかは平年並から多い。旬降雪量は概ね少なく、村山と庄内ではかなり少ない所があった。

月中旬

冬型の気圧配置や低気圧の影響で雪や曇りの日が多かった。13日から14日にかけて置賜と最上で大雪となった所があった。

旬平均気温は村山、置賜、庄内では概ね高く、最上は平年並。旬降水量は平年並から少ない。旬間日照時間は平年並から少ない。旬降雪量は村山と置賜でかなり少ない所があるほかは少ないから平年並。

月下旬

冬型の気圧配置は続かず、高気圧に覆われ晴れる日が多かった。

旬平均気温は庄内で高いほかはかなり高い。旬降水量はかなり少ない。旬間日照時間は多く、村山と置賜ではかなり多い所があった。旬降雪量はかなり少ない。

2 日々の気圧配置

- 1日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 2日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。
- 3日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 4日：前線を伴った低気圧が北日本を通過し、その後冬型の気圧配置となる。
- 5日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 6日：前線が朝鮮半島付近から東北北部を通過して三陸沖にのびる。
- 7日：前線が東北地方を通過する。
- 8日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 9日：東北地方は高気圧に覆われる。一方、低気圧が山陰沖と東海道沖にあってそれぞれ南東と東へ進む。
- 10日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 11日：北日本は高気圧に覆われる。一方、低気圧が日本海にあって東へ進む。
- 12日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 13日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。
- 14日：引き続き北日本は冬型の気圧配置となる。
- 15日：東北地方は高気圧に覆われる。一方、前線を伴った低気圧が日本海にあって東へ進む。
- 16日：低気圧が東北地方を通過する。
- 17日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 19日：高気圧が日本の東にあって東に移動する。一方、低気圧が山陰沖にあって東北東へ進む。
- 20日：低気圧が日本海中部にあって東へ進む。
- 21日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 22日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 23日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 24日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 25日：北日本は気圧の谷となる。
- 26日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 27日：引き続き本州付近は高気圧に覆われる。
- 28日：前線を伴った低気圧が四国の南にあって、東北東へ進む。

3 気候統計値（2019年2月）

○ 気象官署

		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
山形	上旬	0.1	-0.5	+0.6	平年並	27.5	23.2	119	平年並	35.5	31.7	112	平年並
	中旬	1.2	0.1	+1.1	高い	12.5	21.5	58	平年並	30.8	33.7	91	少ない
	下旬	4.1	0.8	+3.3	かなり高い	0.0	18.0	0	かなり少ない	46.8	33.8	138	多い
	月	1.6	0.1	+1.5	高い	40.0	62.7	64	少ない	113.1	98.9	114	多い

○ 特別地域気象観測所

		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
酒田	上旬	1.8	1.4	+0.4	平年並	58.0	41.7	139	多い	12.3	15.6	79	平年並
	中旬	2.8	1.8	+1.0	高い	35.0	42.2	83	平年並	19.9	19.8	101	平年並
	下旬	4.9	2.6	+2.3	高い	4.0	30.2	13	かなり少ない	35.8	23.9	150	多い
	月	3.0	1.9	+1.1	高い	97.0	114.0	85	少ない	68.0	59.2	115	多い
新庄	上旬	-1.0	-1.2	+0.2	平年並	75.5	53.5	141	多い	13.2	16.1	82	平年並
	中旬	0.1	-0.7	+0.8	平年並	55.5	50.0	111	平年並	20.6	19.8	104	平年並
	下旬	2.0	-0.2	+2.2	かなり高い	5.0	35.4	14	かなり少ない	35.8	21.9	163	多い
	月	0.2	-0.7	+0.9	高い	136.0	138.9	98	平年並	69.6	57.7	121	多い

○ 地域気象観測所

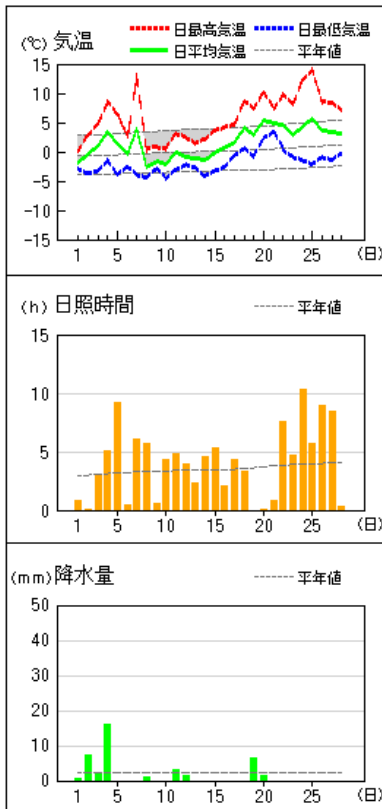
		平均気温(°C)				降水量(mm)				日照時間(h)			
		本年	平年	平年差	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分	本年	平年	平年比	階級区分
米沢	上旬	-0.9	-1.1	+0.2	平年並	32.5	37.7	86	平年並	26.4	28.7	92	平年並
	中旬	-0.2	-0.6	+0.4	平年並	18.5	35.0	53	少ない	30.2	31.3	96	平年並
	下旬	2.5	-0.1	+2.6	かなり高い	1.0	26.3	4	かなり少ない	43.8	32.3	136	多い
	月	0.3	-0.6	+0.9	高い	52.0	99.5	52	かなり少ない	100.4	91.5	110	平年並

注) 次の表示の場合 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし。 平年値は1981~2010年の平均値。

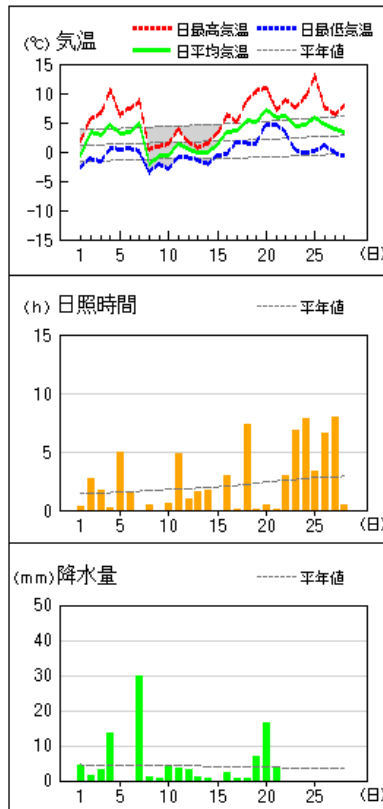
4 気象経過図（2019年2月）

アメダス 気象経過図：2019年02月01日-2019年02月28日

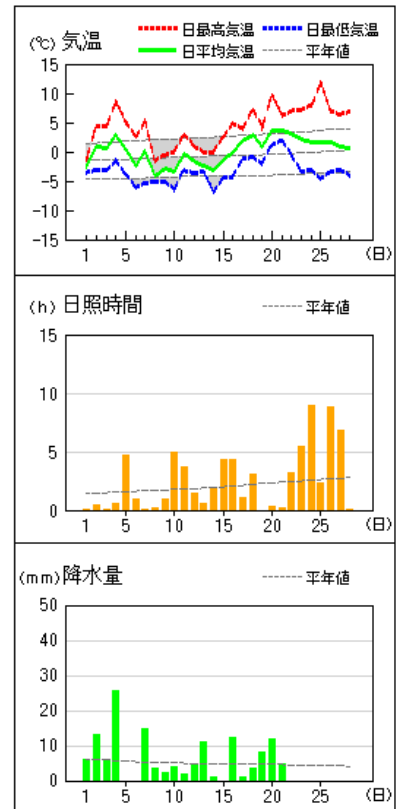
山形



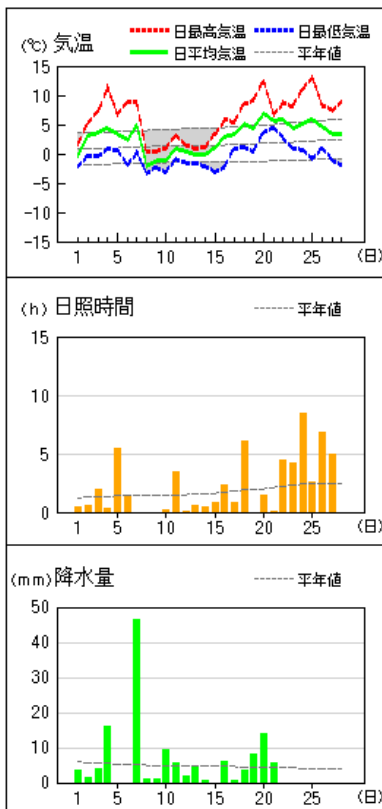
酒田



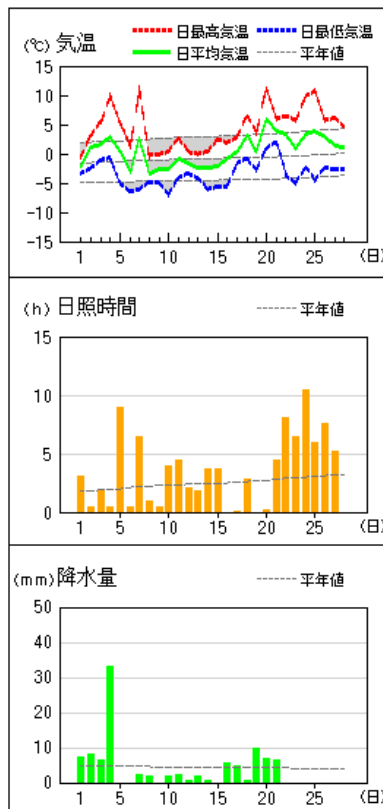
新庄



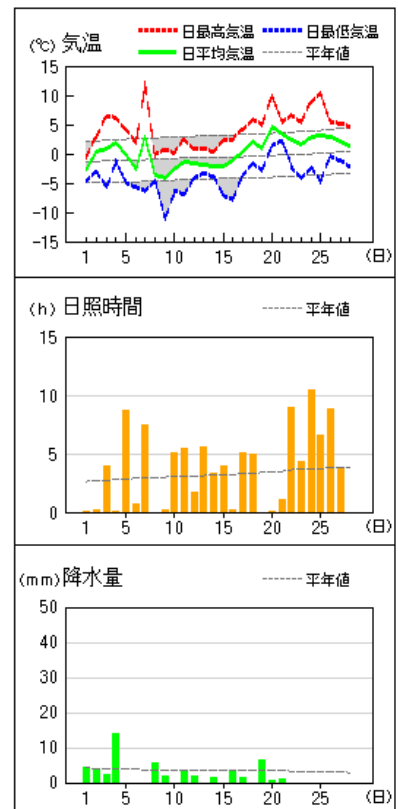
鶴岡



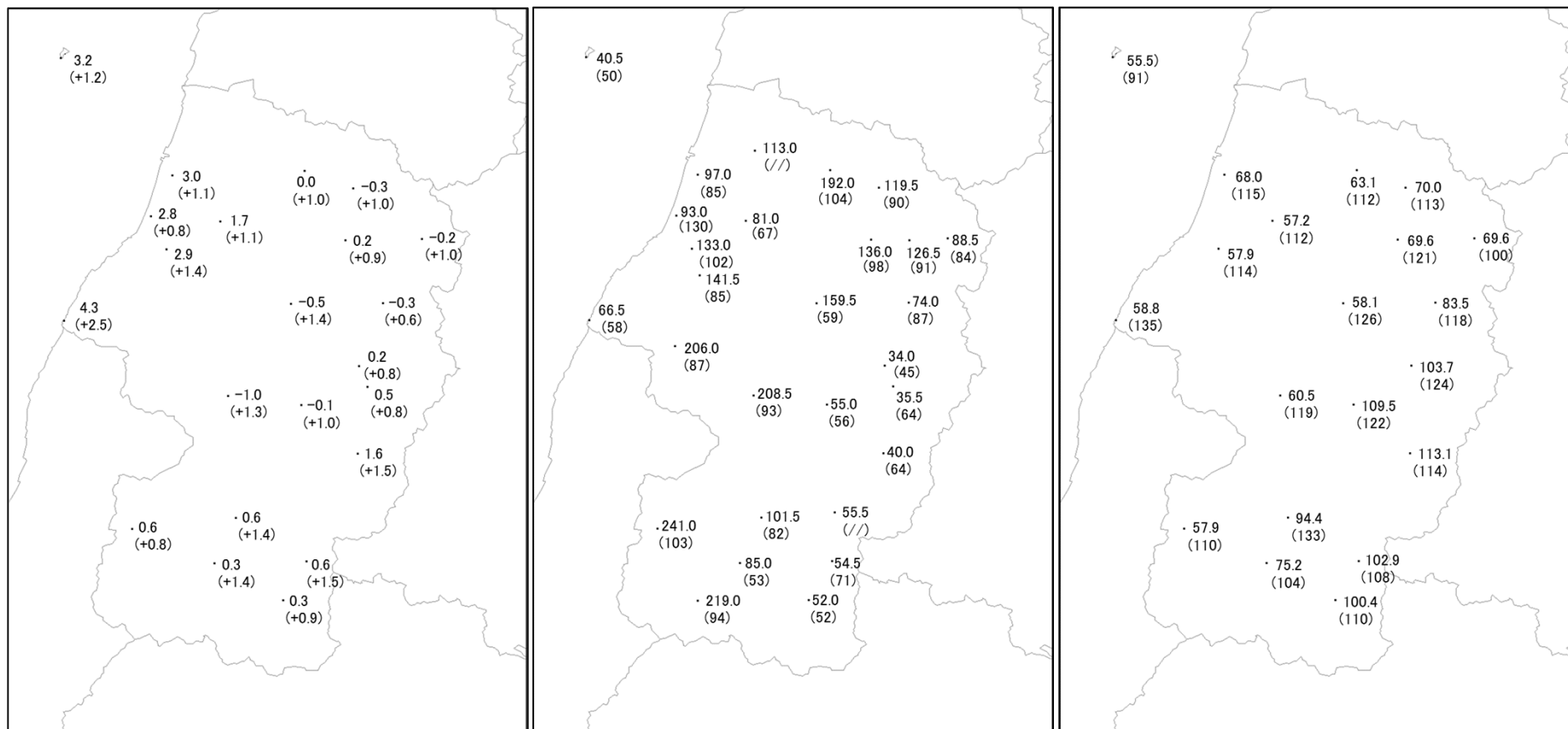
長井



米沢



5 気象分布図 (2019年2月)



平均気温(°C)

降水量(mm)

日照時間(hour)

)は準正常値、]は資料不足値を示す。
 平均気温の()内は平年差(°C)、降水量の()内は平年比(%)、日照時間の()内は平年比(%を示す。
 平年値は1981-2010年の統計による。

6 極値・順位値更新（2019年2月）

気象官署及び特別地域気象観測所（山形、酒田、新庄） 2月として第1位～第3位の更新を記載

要素名 (単位)	地点名	観測値	順位	観測日	従来の 第1位	観測年月日	統計開始
日最小相対湿度 (%)	山形	19	1	24日	21	2006年2月14日	1950年

地域気象観測所（山形、新庄、酒田除く） 2月として第1位のみ記載（統計期間10年以上を記載）

要素名	地点名	観測値	順位	観測日	従来の 第1位	観測年月日	統計期間
日降水量 (mm)	浜中	37.0	1	7日	23.5	2010年2月26日	2003年
	上山中山 ^{※1}	24.5	1	4日	24.5	2017年2月20日	2007年
日最大1時間降水量 (mm)	浜中	7.5	1	7日	6.5	2017年2月23日	2003年
日最高気温の高い方から (℃)	村山	11.8	1	25日	11.6	2010年2月25日	2003年
日最低気温の高い方から (℃)	村山	1.8	1	21日	1.5	2015年2月23日	2003年
	東根	1.9	1	21日	1.8	2015年2月23日	2003年
月平均気温の高い方から (℃)	鼠ヶ関	4.3	1	2月	4.2	2009年	1977年
日最大瞬間風速・風向 (m/s・16方位)	差首鍋	21.9 西	1	4日	21.5 南西	2009年2月21日	2009年

※1：同じ値（タイ記録）の場合は起日の新しい方を上位とする

7 その他

・2019年2月の月降雪量と月最深積雪

()内は単位

地点名	月降雪量(積雪差合計)					月最深積雪					
	本年 (cm)	平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)	本年		平年 (cm)	平年比 (%)	階級区分	昨年 (cm)
						(cm)	起日				
酒田	28	98	29	かなり少ない	76	10	13日	26	38	少ない	24
金山	125	236	53	少ない	225	127	2日	123	103	平年並	191
狩川	79	178	44	かなり少ない	197	46	2日	70	66	少ない	107
新庄	141	217	65	少ない	251	130	2日	120	108	平年並	197
向町	114	218	52	かなり少ない	246	124	2日	126	98	平年並	186
櫛引	97	197	49	かなり少ない	214	55	13日	69	80	平年並	133
肘折	225	369	61	かなり少ない	396	317	13日	312	102	平年並	445
尾花沢	140	245	57	かなり少ない	264	168	2日	134	125	多い	256
大井沢	195	318	61	少ない	290	244	13日	247	99	平年並	302
左沢	82	200	41	かなり少ない	169	62	2日	72	86	平年並	99
山形	27	125	22	かなり少ない	98	33	2日	45	73	少ない	54
長井	111	219	51	かなり少ない	185	68	2日	101	67	少ない	142
小国	182	273	67	少ない	304	178	14日	162	110	平年並	242
米沢	92	212	43	かなり少ない	159	69	2日	92	75	少ない	135

注) 次の表示の場合 X:欠測) : 準正常値] : 資料不足値 - : 現象なし。